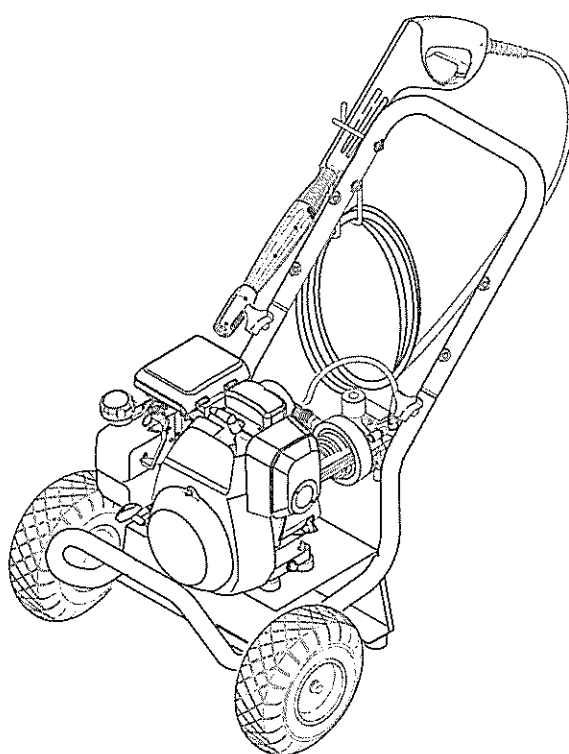


ケルヒャー家庭用高圧洗淨機

G 7.10 M

取扱説明書



*この商品は業務用ではありません。

*この商品は組み立てが必要です。

この度は、ケルヒャー家庭用高圧洗淨機をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

ご使用前に取扱説明書を良くお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

**注意**

慣らし運転を行うこと

ご購入後、初めて使用する場合、必ずエンジンの慣らし運転を10分間行ってください。

慣らし運転を行わない場合、エンジンが損傷します。

目次

1. 安全上の注意	3~10
2. 仕様	11
3. 各部名称	12
4. 組み立てましょう	13~14
5. 燃料の補給とオイルの点検	15
6. 慣らし運転の手順	16~18
7. 高圧洗浄の手順	19~22
8. ため水を使用する場合	23~24
9. 洗浄剤を使用する場合	25
10. 洗浄が終わったら	26
11. フィルターの清掃	27
12. エンジンのメンテナンス	28~29
13. 保管のしかた	30~31
14. 故障かな?と思ったら	32~34
15. オプションアクセサリー	35~37
16. アフターサービス・保証について	38
保証書	39~40

1. 安全上の注意

◎ご使用前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で注意事項を説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任にて行うこと

万一洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。

ご使用時の警告



火気を近づけないこと

燃料を補給する際や燃料タンクの付近ではタバコを吸ったり炎や花火などの火気を近づけないこと
爆発や火災の原因になります。

引火性物質を吸引、噴霧しないこと

灯油、ガソリン、オイル、ワックス、塗料など油性の液体や薬品などの液体は吸わせないこと
爆発や火災の原因になります。

可燃性のある物を近くに置かないこと

紙くず、木くず、油脂類、石油製品、火薬などの危険物を近づけないこと
火災や爆発の原因となります。

無鉛ガソリン以外は使用しないこと

他の燃料などを使用すると故障の原因となります。

運転中に燃料を補給しないこと

燃料がこぼれ、引火する恐れがあります。
燃料の補給は必ずエンジンを停止して、換気の良い場所で行なってください。

改造禁止

火災、感電、ケガの原因になります。
ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。
機能を十分に発揮しない場合が生じ、思わぬ事故のもとになることがあります。

ご使用時の警告



運転中や停止直後にはエンジン本体やマフラーなどに触れないこと

ヤケドの恐れがあります。

また、高圧ホースが高温部分に触れると溶ける恐れがあるので注意してください。

人体に向けて使用しないこと

近距離で皮膚、眼球、耳などに高圧水をかけないでください。

皮膚の裂傷、失明、難聴になる場合があります。

子供には触らせないこと

ケガをする場合があります。

また事故、機械の損傷の原因となる場合があります。

飲酒時には使用しないこと

運転を誤ると重大な事故やケガを生じる恐れがあります。

飲酒時は使用しないでください。

ご使用時の警告



汚染された可能性のある場所を洗浄する場合は
マスクなどの適切な防護具を身に着けること
汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

燃料は所定のレベルを超えないように補給すること
万一燃料がこぼれた場合には、きれいにふき取りよく乾かしてから
エンジンを始動してください。

安定した水平な場所で運転すること
機械が倒れ、火災や思わぬ事故の原因となります。

作業を中断・終了する際は必ずトリガーガンの安全
つまみをロックすること
誤って高圧水が噴射され、思わぬ事故が生じる場合があります。

修理はケルヒャー ジャパン家庭用製品修理センター
に依頼すること
個人の修理で生じたケガ、事故、不具合などに関しては一切の責任を
負いません。

ご使用時の警告



エンジンは定期的にメンテナンスを行うこと
メンテナンスを行わないと、故障の原因となります。
メンテナンスは必ずエンジン本体・マフラーが冷めている際に行って
ください。

エンジンの上部に物を置かないこと

運転・未稼働時にエンジン上部に物を置かないでください。
火災の原因や変形などによる思わぬ事故の原因となります。

換気の良い場所で使用すること

換気の悪い場所（室内、車内、倉庫、トンネル、井戸、船倉など）で
使用した場合一酸化炭素中毒の原因となります。
必ず換気の良い場所で使用してください。

作業を中断する場合にはエンジンを止めること

エンジンをかけたまま放置するとポンプが高温になり故障の原因とな
ります。

ガソリンを取り扱う場合

- エンジンを停止すること
- 火気を近づけないこと
- 衣服で帯電した静電気を除去すること
- ガソリンはこぼさないこと
- ガソリンタンクに規定以上に入れすぎないこと
- 水平な場所で使用すること
- 密閉された場所で使用しないこと
- 換気の良い場所で使用すること
- 無鉛ガソリンを使用すること
- 変質ガソリンは使用しないこと

注意



本体、エンジンに水をかけないこと
故障の原因となります。

酸性、アルカリ性洗剤、農薬、消毒液などを使用
しないこと
機械の故障の原因となります。

ノズルを停止して同じ部分を洗浄しないこと
高圧水により対象物が損傷する場合があります。

サイクロンジェットノズルは、車の塗装面、タイヤ
などの強度の弱いものには使用しないこと
サイクロンジェットノズルは洗浄効果が高いため、対象物が損傷す
る場合があります。

定格時間(1 時間) 以上使用しないこと
機械が異常過熱する場合があります。
※定格時間とは電源スイッチが入っている時の合計時間です。

他機種 of ノズル (オプションアクセサリーを除く)
を兼用しないこと
故障の原因となります。

シートなどを本体に被せて使用しないこと
モーターの故障の原因となります。

注意



洗浄を行う場合には事前にテストを行うこと
洗浄対象物の状態を確認する為に洗浄テストを行ってください。
事前テストを行わずに使用した場合、塗装面や素材が損傷する場合があります。

洗浄対象物に適した距離で洗浄を行うこと
ノズルを近づけすぎた場合、高圧水により対象物が損傷する恐れがあります。

周囲の安全に気を配って使用すること
水を出す瞬間反動があります。周囲に気を配りトリガーガンをしっかり握ってください。

自家水道で井戸水などを使用する場合は、別売のフィルターを使用すること
異物の混入による故障を防ぐためにご使用ください。

自吸をする場合は、別売のフィルター、サクシオンホースセットを使用すること
サクシオンホースセットを使用しない場合ホースがつぶれ、ポンプの損傷の原因となります。フィルターも必ず併用してください。

給水温度は40℃まで
40℃以上の水を給水した場合、ポンプの故障の原因となります。
温度調節器がある場合には、30℃未満に設定することをお勧めします。
(設定を30℃以上にすると、40℃以上の水が給水される場合があります。)

注意



高圧ホースの取扱いは注意すること

高圧ホースは、折らないでください。破損の原因となります。作業を行う前に、高圧ホースはまっすぐに伸ばしてご使用ください。無理に引っ張るなどした場合には、折れ曲がり、破損する場合があります。使用前にまっすぐに伸ばしたあと、作業を行うと折れ曲がり損傷を防ぐことができます。適時、折れ曲がりがないことを確認しながら作業を行なってください。

必ず純正高圧ホースをご使用ください。

他社製品を使用した状態での事故、損傷についての苦情はお受けできません。

摩擦の強い床面、コンクリートの打ち放しや砂利・碎石を敷き詰めた路面（デコボコの床面）で使用する場合には、ゆっくり高圧ホースを動かしてください。

ブロック、レンガ、塀の角での高圧ホースの折れ、強い摩擦は避けてください。

高圧ホースと本体を接続する際は、ホースをしっかり奥まで差し込んだ後ナットでしめてください。接続部内部に水または洗剤を塗ると差し込みやすくなります。

本体は大切に扱うこと

ホース類を無理に引っ張ったり、本体を落下させたりしないようにしてください。本体が損傷します。

ノズルの取り替え時はトリガーガンの安全ロックをかけること

トリガーガンの安全ロックが解除されている状態でノズルを交換すると、誤ってレバーを握り思わぬケガを引き起こす場合があります。

体調がすぐれない場合は使用しないこと

体調不良時や作業中に疲労感を感じたら速やかに作業を中止してください。

2. 仕様

G 7.10 M 仕様一覧	
動力	ガソリンエンジン（無鉛ガソリン） ホンダGC160
最大出力	4 kW（約5.5 PS）
総排気量	160 cm ³
ガソリタンク	1.8 L
燃料消費率	313 g/kWh
オイル容量	0.58 L
吐出圧力	2～14 MPa
吐出水量	580 ㍓/時間
給水温度	最大 40 °C
給水圧力	最大 0.6 MPa
洗浄剤吸引量	0.7 ㍓/分
長さ×幅×高さ	835×580×800 mm
本体重量（本体のみ）	28 kg
定格連続使用時間	1 時間

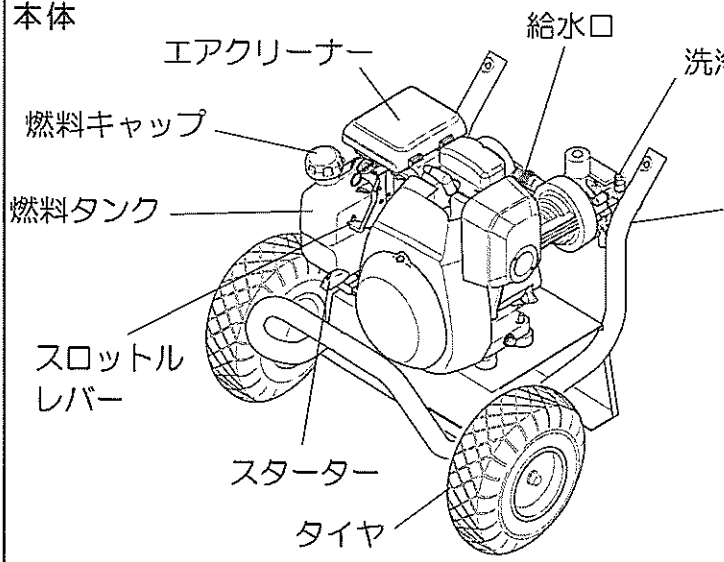
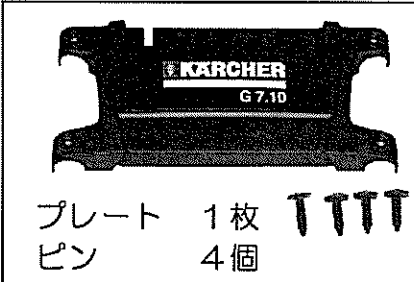
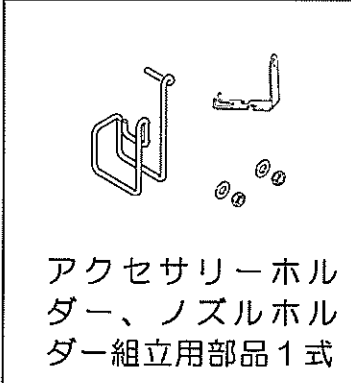






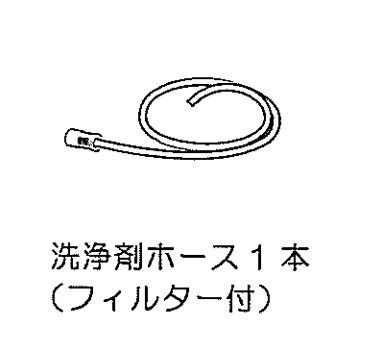
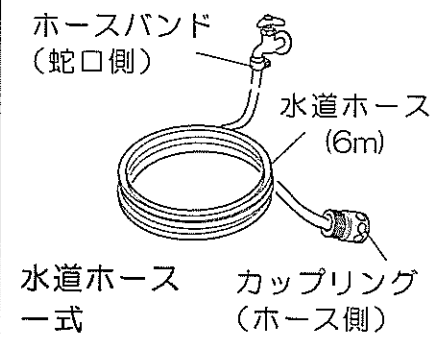
$$1 \text{ MPa} = 10.2 \text{ kgf} / \text{cm}^2$$

※外観・仕様は開発・改良により予告無く変更する場合があります。

3. 各部名称

※付属品が揃っていることをご確認ください。

※仕様変更により商品の形状が図と一致しない場合があります。

<p>本体</p> 			 <p>プレート 1枚 ピン 4個</p>
 <p>アクセサリホルダー、ノズルホルダー組立用部品 1式</p>	 <p>ハンドル、組立用部品 1式</p>	 <p>安全ボタン トリガーガン 1個</p>	
 <p>バリオスプレーランス 1個</p>	 <p>サイクロンジェットノズル 1個</p>	 <p>高圧ホース 1本</p>	
 <p>自吸用ホース接続アダプター 1個</p>	 <p>洗剤ホース 1本 (フィルター付)</p>	 <p>ホースバンド (蛇口側) 水道ホース (6m) 水道ホース 一式 カップリング (ホース側)</p>	

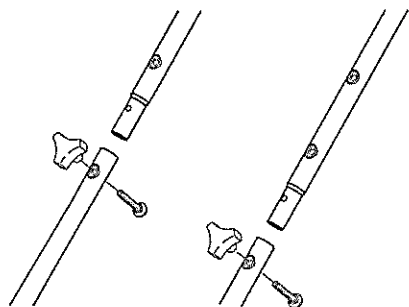
4. 組み立てましょう



準備の際にケガをしないように
作業用手袋をはめてください。

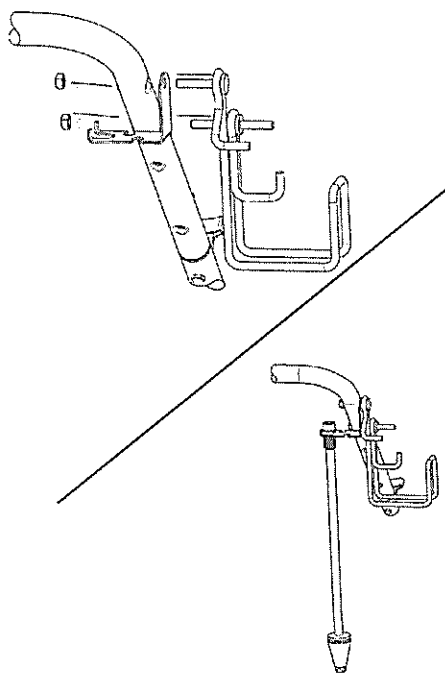
1

ハンドルをナットとネジで固定
します。



2

アクセサリホルダーとノズルホ
ルダーを合わせてハンドルの穴に
差し込み、ナットとワッシャーで
固定します。



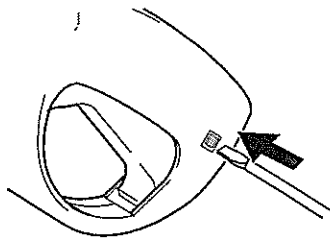
3

プレートをハンドルに据え付け、
ピンを差し込み取り付けてください。

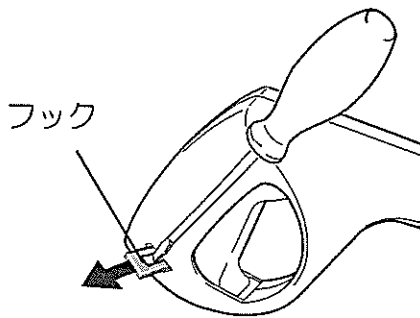


4 トリガーガンと高圧ホースを接続します。

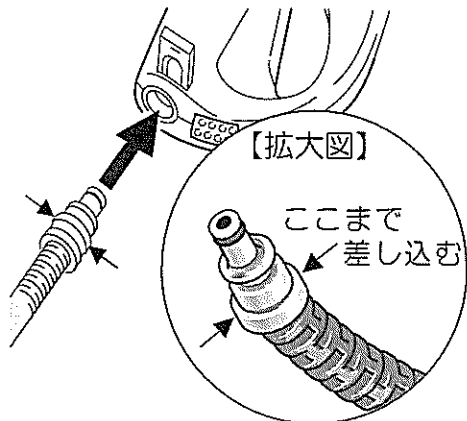
- ①トリガーガン後部の四角い溝をペンの先などで押してください。



- ②反対側から出てきたフックをマイナスドライバーなどで引き出してください。



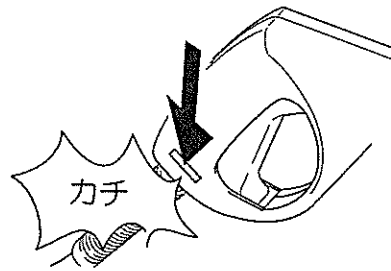
- ③高圧ホースの先端を、トリガーガンにしっかりと差し込んでください。



お知らせ

高圧ホースの先端にあるOリングに水または洗剤を少し塗ると挿入しやすくなります。

- ④フックを「カチ」と音がするまではめ込んでください。



⚠ 注意

- 摩擦の強い床面
コンクリートの打ち放しや砂利、碎石を敷き詰めた路面（デコボコの床面）で使用する場合には、ゆっくり高圧ホースを動かしてください。
- ブロック、レンガ、塀の角での高圧ホースの折れ、強い摩擦は避けてください。

作業を行う前に、高圧ホースは真っ直ぐに伸ばして使用ください。

5. 燃料の補給とオイルの点検

⚠ 注意

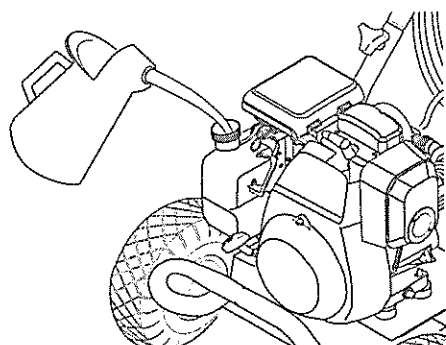
- 火気を近づけないこと
- 必ずエンジンを停止し、エンジン本体・マフラーが冷めてから行うこと
- 換気の良い場所で行うこと
- 安定した水平な場所で行うこと
- 燃料、オイルの点検は使用毎に必ず行うこと

1 燃料の給油

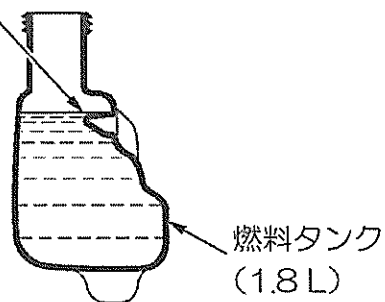
- ① エンジンの給油キャップを取り外し、限界位置を超えないように補給してください。
(ご購入時には燃料が入っていません。)

⚠ 注意

- 燃料はこぼさないように補給すること。万一燃料がこぼれた場合には、きれいにふき取りよく乾かしてください。
- 燃料は注入口の口元まで入れずに、給油限界位置を超えないように補給すること
- 無鉛ガソリン以外は使用しないこと
- 変質したガソリン、長期間保管したガソリンは使用しないこと



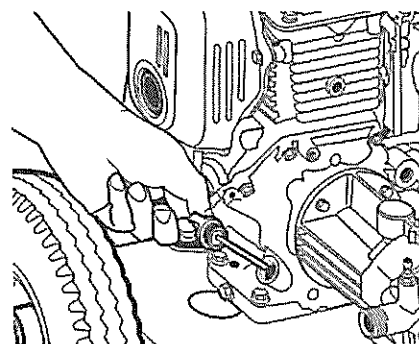
給油限界位置



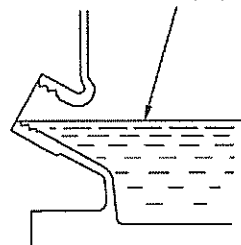
- ② ガソリンを補給したら、給油キャップをしっかりと閉めてください。

2 オイルの点検

- ① オイルキャップを外し、注入口の口元までオイルがあるか点検してください。



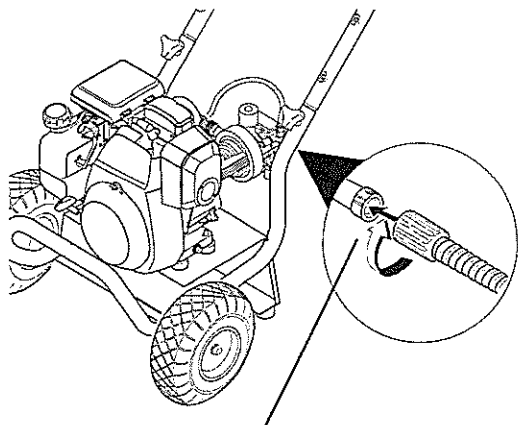
オイル (0.58 L)



- ② オイルが不足している場合には、注入口の口元まで補充してください。
汚れや変色が著しい場合は、交換してください。

6. 慣らし運転の手順

- 1 高圧ホースを本体に接続してください。



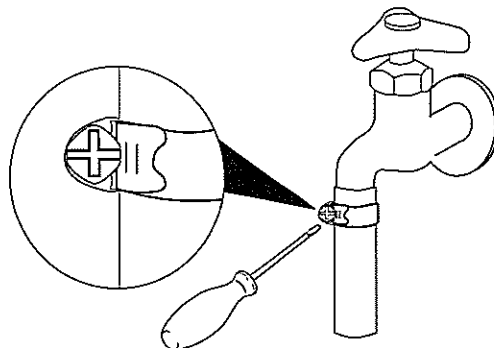
接続口にまっすぐ奥まで差し込んでからナットをしっかり締めます。

- 接続口内側に水または洗剤を少し塗ると挿入しやすくなります。

⚠ 注意

斜めに差し込むなど、差し込みが悪い場合ナットが外れ取り付けネジが壊れる場合があります。高圧ホースは必ず奥まで差し込んでください。

- 2 水道ホースを蛇口に差し込み、ホースバンドで固定してください。



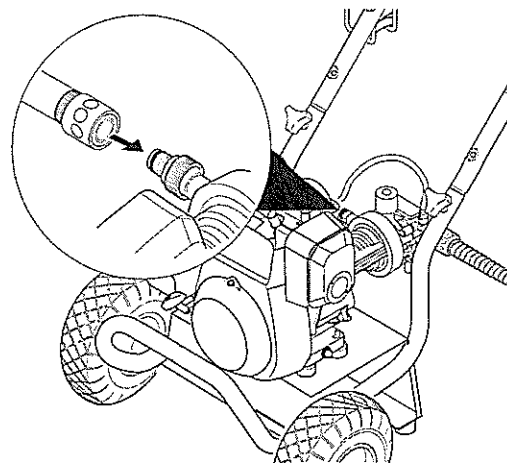
ホースバンドはドライバーでしっかり固定してください。

しっかりと固定しないと水もれします。

⚠ 注意

ホースを短く切って使用しないこと。
水道ホースは最低6mの長さが必要です。

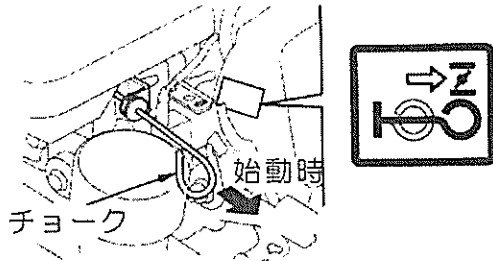
- 3 水道ホースのホース側カップリングを本体給水口に奥までしっかり押し込んで接続してください。



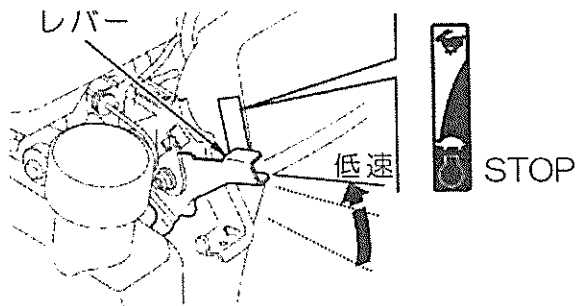
押し込みが不十分な場合には水が通りません。

- 先に水道栓を開けると奥まで入りません。
必ず水道栓を開けずに差し込んでください。
- 取り付け後水道栓を開けてください。

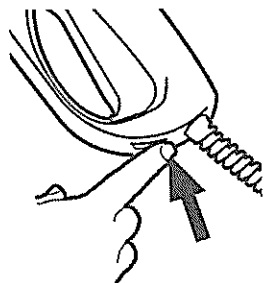
4 チョークを引いてください。



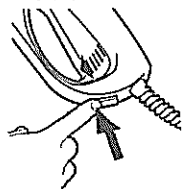
5 スロットルレバーを「STOP (切)」から『ウサギの方に1/3持ち上げてください。』



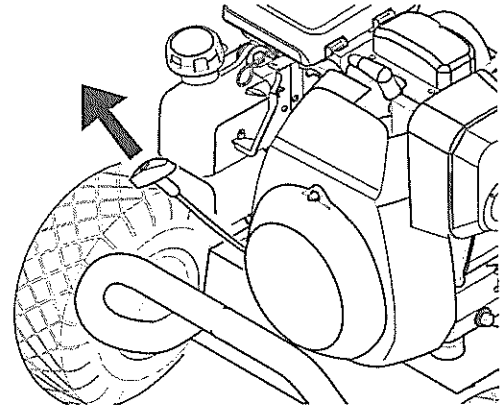
6 トリガーガンの安全ボタンを後方(ホース側)に押し、ロックを解除してください。



お知らせ
安全ボタンを前方に押しと
ロックされます。



7 本体がぐらつかないように安全な場所を持ちトリガーガンのレバーをしっかりと握りながら、スターターグリップを引いてください。

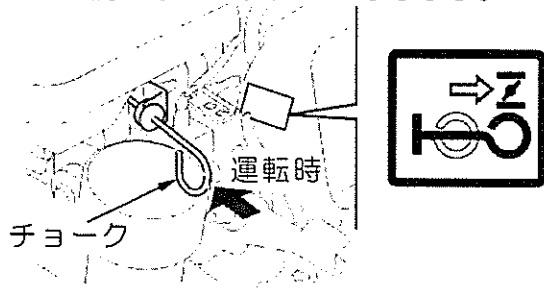


トリガーガンのレバーを握らずにスターターグリップを引こうとした場合、引きにくい、または引けないことがあります。

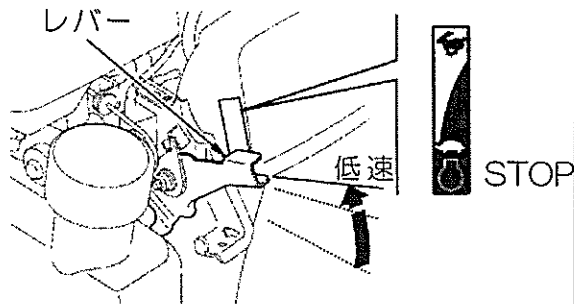
スターターグリップはゆっくり戻してください。手を離すと体や部品に接触しケガや損傷を生じます。作業中はスターターグリップに触れないでください。エンジンが壊れる場合があります。

エンジンがかかるとトリガーガンから水が吐出しますので、スターターを引く際には、トリガーガンは安全な場所へ向けてください。

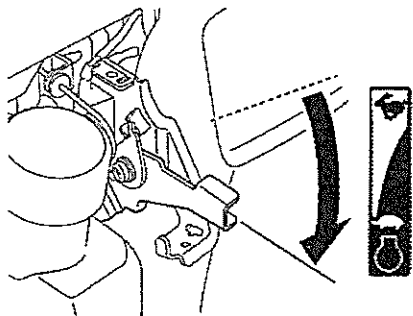
- 8 暖機運転を行います（2～3分間）
エンジン回転にバラツキが無く
なったら、チョークを少しずつ押
し込み戻してください。
チョークを戻さない状態で使用を
続けるとプラグがかぶります。



- 9 暖機運転終了後スロットルレバー
は『亀の位置で』10分間水を出
した状態を保持してください



- 10 トリガーガンのレバーを放し水を
止めた後、スロットルレバーを
『亀』から『STOP』位置に下げ
エンジンを停止させてください。



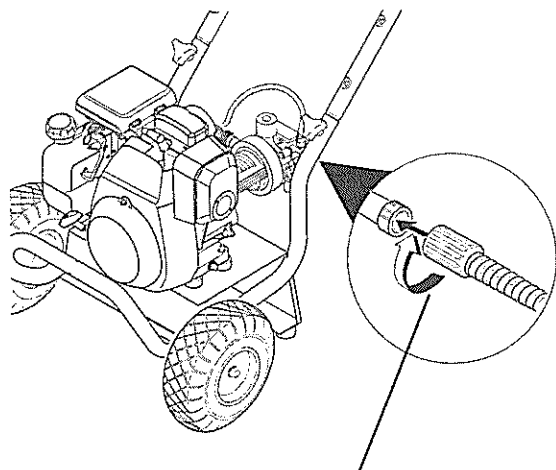
⚠ 注意

- エンジンの慣らし運転
初めて使用する場合には必ず慣らし
運転を行ってください。
慣らし運転を行わない場合エンジン
が壊れます。

- 11 慣らし運転終了です。すぐに洗浄
を行う場合はく7. 高圧洗浄の手
順>に従い洗浄作業を開始してく
ださい。

7. 高圧洗浄の手順

- 1 高圧ホースを本体に接続してください。



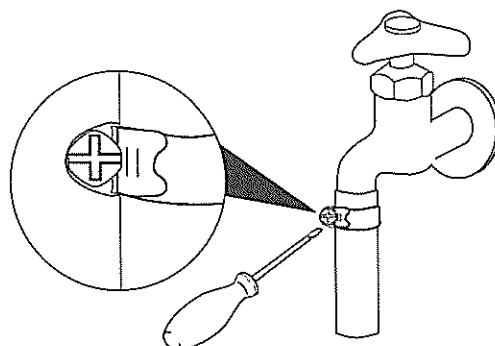
接続口にまっすぐ奥まで差し込んでからナットをしっかり締めます。

- 接続口内側に水または洗剤を少し塗ると挿入しやすくなります。

⚠ 注意

斜めに差し込むなど、差し込みが悪い場合ナットが外れ取り付けネジが壊れる場合があります。高圧ホースは必ず奥まで差し込んでください。

- 2 水道ホースを蛇口に差し込み、ホースバンドで固定してください。



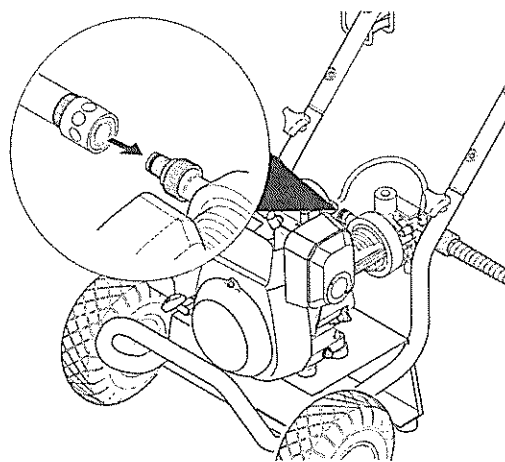
ホースバンドはドライバーでしっかり固定してください。

しっかりと固定しないと水もれします。

⚠ 注意

ホースを短く切って使用しないこと。
水道ホースは最低6mの長さが必要です。

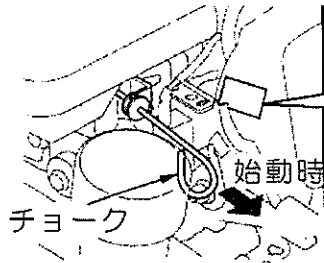
- 3 水道ホースのホース側カップリングを本体給水口に奥までしっかり押し込んで接続してください。



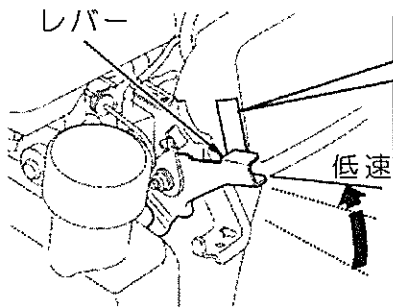
押し込みが不十分な場合には水が通りません。

- 先に水道栓を開けると奥まで入りません。
必ず水道栓を開けずに差し込んでください。
- 取り付け後水道栓を開けてください。

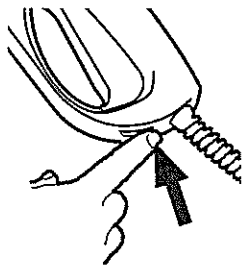
4 チョークを引いてください。



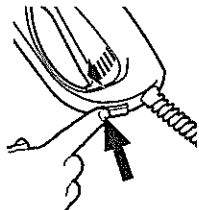
5 スロットルレバーを「STOP (切)」から『ウサギの方に1/3持ち上げてください。』



6 トリガーガンの安全ボタンを後方(ホース側)に押し、ロックを解除してください。

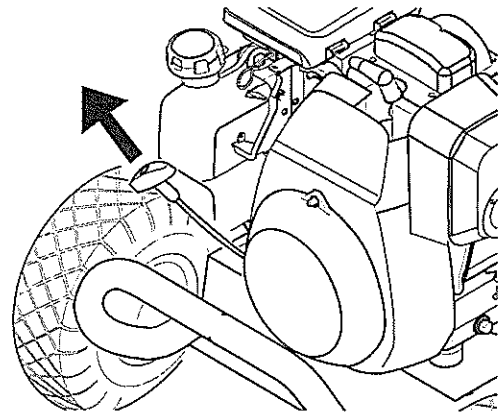


安全ボタンを前方に押しとロックされます。



作業を中断・終了する場合は安全ボタンをロックして、レバーを握れない状態にしてください。

7 本体がぐらつかないように安全な場所を持ちトリガーガンのレバーをしっかりと握りながら、スターターグリップを引いてください。

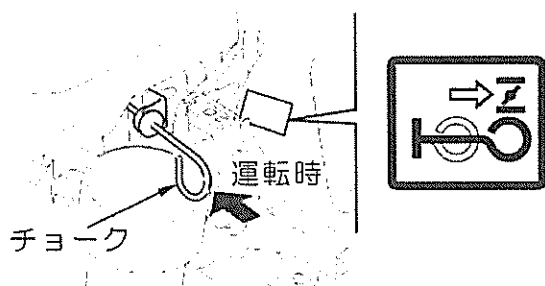


トリガーガンのレバーを握らずにスターターグリップを引こうとした場合、引きにくい、または引けないことがあります。

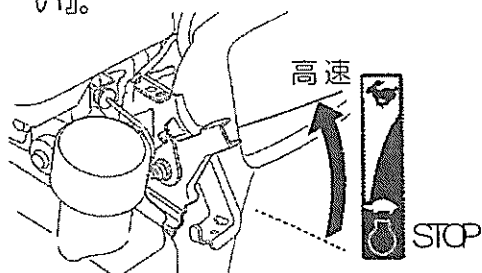
スターターグリップはゆっくり戻してください。手を離すと体や部品に接触しケガや損傷を生じます。作業中はスターターグリップに触れないでください。エンジンが壊れる場合があります。

エンジンがかかるとトリガーガンから水が吐出しますので、スターターを引く際には、トリガーガンは安全な場所へ向けてください。

- 8 暖機運転を行います（2～3分間）
エンジン回転にバラツキが無く
なったら、チョークを少しずつ押し
込み戻してください。
チョークを戻さない状態で使用を
続けるとプラグがかぶります。



- 9 暖機運転終了後スロットルレバー
を『ウサギまで持ち上げてくださ
い』。

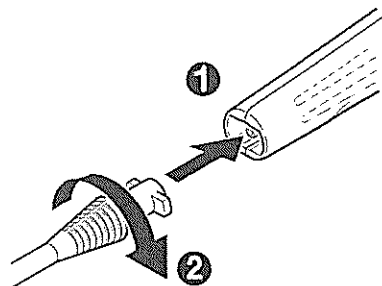


❗ 洗浄作業中は常にウサギで使用し
てください

- 10 水が安定して出てくるようにな
ったら、用途に応じてノズルを
選択し、トリガーガンに取り付
けます。

ノズル取り付け方法

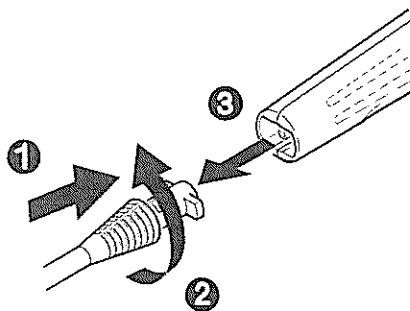
ノズルをトリガーガンに奥までしっかり
押し込み、時計方向に回してください。



※ノズルやガンの接続口にゴミや砂
が付着していると詰まりの原因とな
ります。汚れを取り除いてから取り
付けしてください。

ノズル取り外し方法

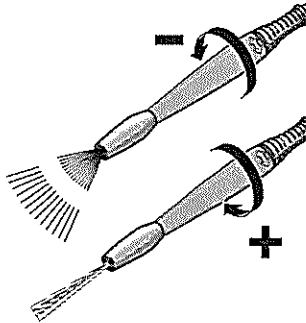
ノズルをトリガーガンに奥まで押し込み、
反時計方向に回してください。



⚠ 注意

ノズルを取り付け・交換する際には、
トリガーガンの黄色いレバーを手で
下に完全に下げ、安全ボタンを前方
に押し、レバーをロックした状態で
行なってください。

〈バリオスプレーランス〉



広角の高圧から低圧洗浄剤塗布まで無段階に調整可能なノズルです。

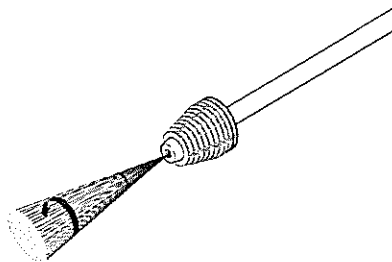
洗浄用 : 高圧モード (+)

通常の洗浄にご使用ください。

洗浄剤用 : 低圧モード (-)

洗剤の塗布にご使用ください。

〈サイクロンジェットノズル〉

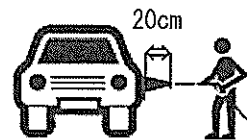


頑固な汚れにご使用ください。

※サイクロンジェットノズルは車の塗装面や強度の弱い部分には使用しないでください。

 注意

- サイクロンジェットノズルは車の塗装面や強度の弱い部分には使用しないこと。洗浄効果が高いため、洗浄対象物が損傷する場合があります。
- ノズルを停止して同じ箇所を洗浄しないこと。洗浄対象物が損傷する場合があります。
- 車の塗装面を洗浄する場合には、ノズルと洗浄面を 20cm 以上離すこと。



- 高圧水を吐出する場合は、しっかりトリガーガンを持って操作すること。吐出時に反動が生じます。
- タイヤやタイヤバルブを洗浄するときは、少なくとも 30 cm の距離を保つこと。移動用タイヤや空気バルブに高圧水を噴射すると、損傷する恐れがあります。損傷の兆候はタイヤの変色です。
- 定格時間(1 時間)以上作業をしないこと
機械が異常過熱する場合があります。その場合は定格時間内であっても作業を中断してください。
- 作業中断の際にエンジンを切らないで作動状態を続けるとポンプ温度が上昇しポンプ上部の温度バルブが作動し高温水を外部に放出します。ポンプ温度が下がると自動的に止まります。

8. ため水を使用する場合

ため水を使用する場合
別売のサクシオンホースセットとフィルターをご用意ください。

サクシオンホースセット

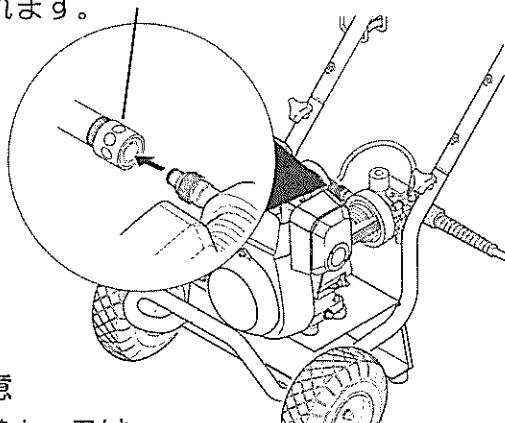
注文番号 4.440-238.0

フィルター

注文番号 4.730-059.0

1 水道ホースを取り外してください。

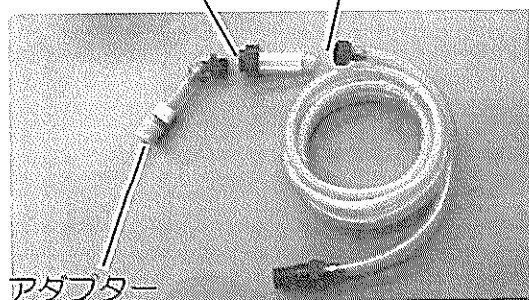
この部分を手前に引くと
外れます。



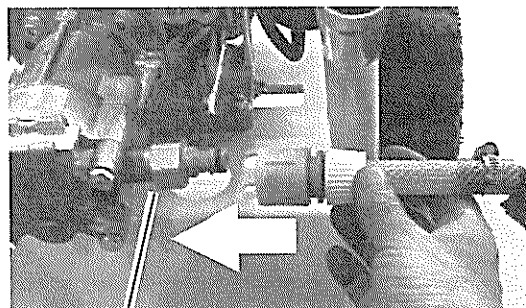
注意
水道ホースは
ため水の吸い上げには使用できません。

2 自吸用ホース接続アダプターにフィルター（別売）とサクシオンホースセット（別売）を下記のように接続してください。

①フィルター
をねじ込む ②サクシオンホース
セットをねじ込む



3 サクシオンホースセットに呼び水（ホース内部に水を入れる）をした後、自吸用ホース接続アダプターを本体給水口に接続してください。

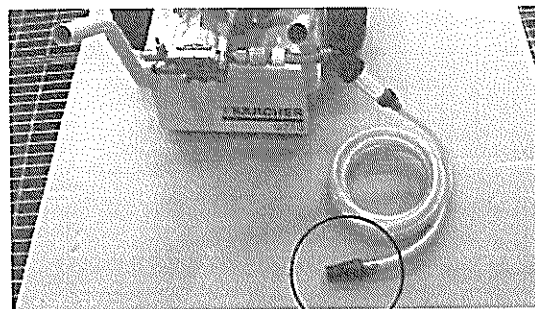


給水口

! ため水を使用する際には、フィルターを必ず装着してください。

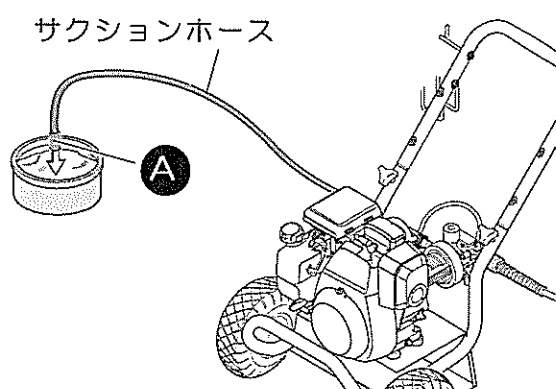
- 呼び水は必ず行うこと
呼び水をしないで使用すると故障の原因となります。
- 自吸吸い上げ高さは1m以内です。

4 サクシオンホースの先端をため水に入れてください。



先端をため水に入れる

5 「高圧洗浄の手順5～10」の手順で
洗浄を開始してください。



お知らせ

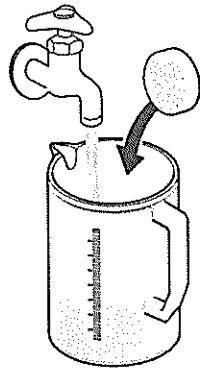
サクションホースセットの **A** の部分
が使用中浮き上がる場合があるため、
おもりを取り付けることをお勧めしま
す。

9. 洗浄剤を使用する場合

洗浄剤は、別売のケルヒャー中性洗浄剤（RM555タブレット）をご使用ください。

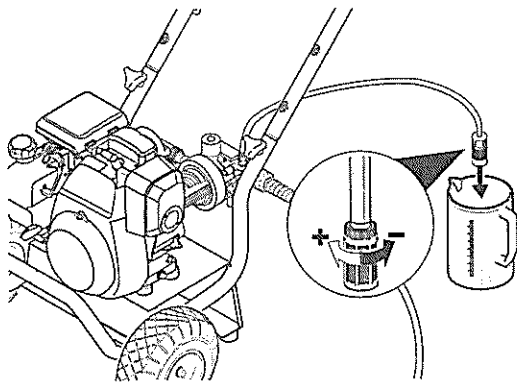
RM555タブレット（10錠入）
注文番号 6.290-626.0

- 1 容器を用意し、水500ccにケルヒャー中性洗浄剤（RM555タブレット）を1個の割合で入れて完全に溶かしてください。



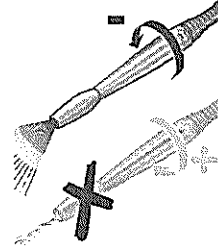
（容器はついていません）

- 2 洗浄剤ホースを本体に取り付け、洗浄剤に入れてください。



※洗浄剤の濃度は約7%です。

- 3 バリオスプレーランスを「-」方向（右側）に止まるまでしっかりと回し、洗浄剤用モードにします。



お知らせ

- 最低圧以外では洗浄剤は出ません。
- サイクロンジェットノズルでは洗浄剤は出ません。
- ノズルを交換する際には、トリガーガンの安全ボタンを前方に押しレバーをロックしてください。

- 4 ①乾いた表面に洗浄剤を軽く塗布して少し時間をおいてください。
②洗浄剤が乾く前に、浮いてきた汚れを高圧水で洗い流してください。

⚠ 注意

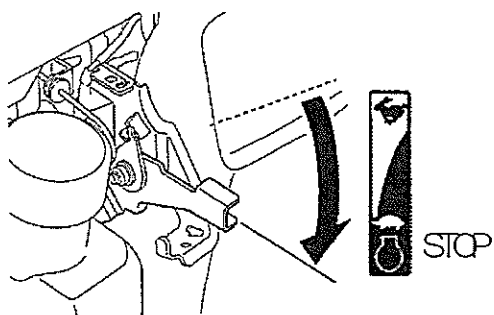
- 目、粘膜などに付着した場合は清水で15分以上すすいだ後、すぐに専門医の診察を受けること。
- 洗浄剤を飲み込んでしまった場合は大量の清水を飲んだ後、すぐに内科医の診察を受けること。



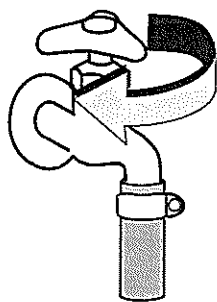
洗浄剤の使用後は、洗浄剤ホースを清水に入れ、約1分間洗浄剤用モードですすぎをおこなってください。

10. 洗浄が終わったら

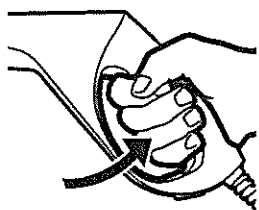
- 1 スロットルレバーを『ウサギ』から『STOP』位置に下げてください。



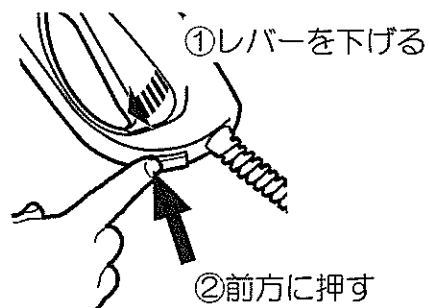
- 2 水道栓を閉めてください。



- 3 トリガーガンのレバーを握りポンプの残留圧力を抜き、レバーを放してください。

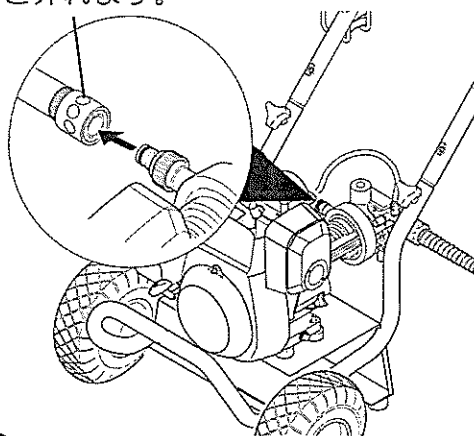


- 4 トリガーガンのレバーを手で完全に下げ、安全ボタンを前方に押し、ロックをしてください。

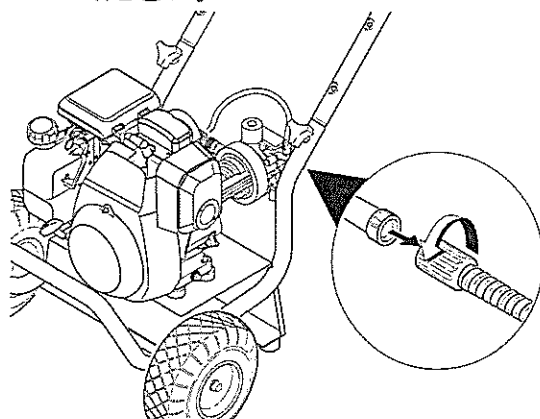


- 5 水道ホースを本体側給水口から外してください。

この部分を手前に引くと外れます。



- 6 高圧ホースを本体から取り外してください。



11. フィルターの清掃



注意

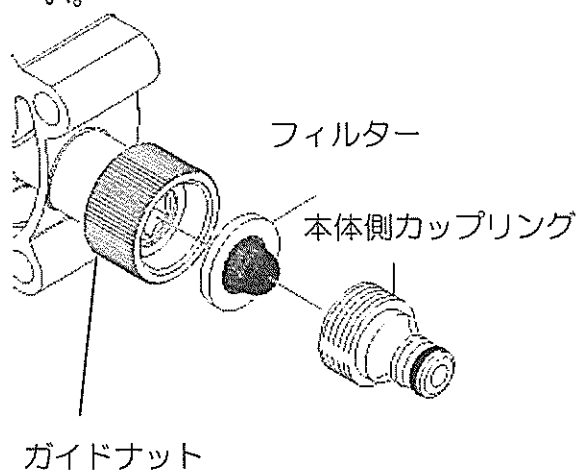
メンテナンスを行う場合には必ずエンジンを停止すること



各フィルターの清掃は、作業終了時に毎回必ず行なってください。

1 給水口内部のフィルター清掃

①ガイドナットを保持した状態で本体側カップリングを回し取り外してください。



②フィルターを取り外し流水ですすぎ洗いし、逆の手順で組み付けてください。

補修部品

フィルター

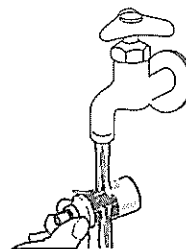
注文番号 9.181-005.0

本体側カップリング

注文番号 9.178-005.0

2 洗浄剤ホースのフィルター清掃

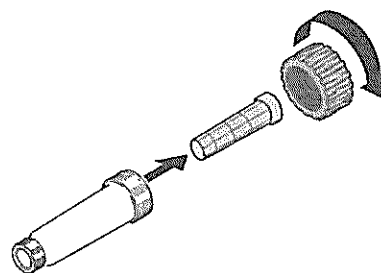
洗浄剤ホース先端のバルブ（フィルター）を流水ですすぎ洗いしてください。



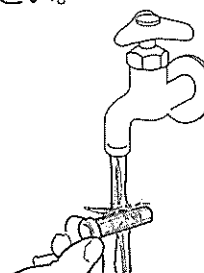
3 フィルター（別売）の清掃

ため水の作業などで別売りのフィルターを使用した際には、清掃してください。

①先端部をねじって取り外し、中に入っているフィルターを取り出してください。



②フィルターを流水ですすぎ洗いしてください。



12. エンジンのメンテナンス



注意

- 火気を近づけないこと
- 必ずエンジンを停止し、エンジン本体・マフラーが十分に冷めてから行うこと
- 換気の良い場所で行うこと
- 安定した水平な場所で行うこと

1 エンジンオイルの交換

交換時期

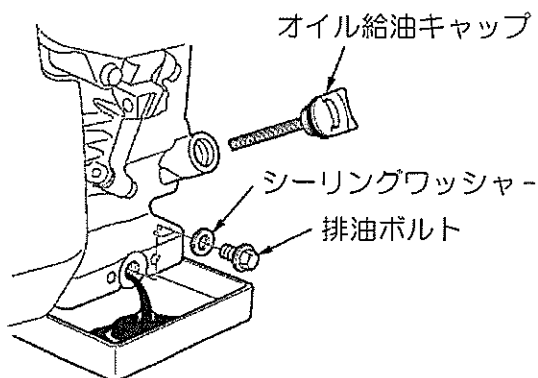
初回：1ヶ月目または5作業時間

2回目以降：6ヶ月毎または
50作業時間毎

オイル容量：0.58 L

オイル (SAE15W-40)

注文番号 6.288-050.0



交換方法

1. オイル給油キャップと排油ボルトを取り外し、オイルを抜きます。
2. 排油ボルトとシーリングワッシャーをきれいに洗い、確実に取り付けます。
3. 注入口の口元まで新しいオイルを注入します。
4. 注入後、オイル給油キャップを緩まないように確実に締め付けます。

■オイルは定期的に点検、交換すること



■オイル給油キャップは確実に締め付けること

■オイルを廃棄する際には、各自治体の規定に従うこと

2 点火プラグの点検・調整・交換



プラグレンチを別途ご用意ください。

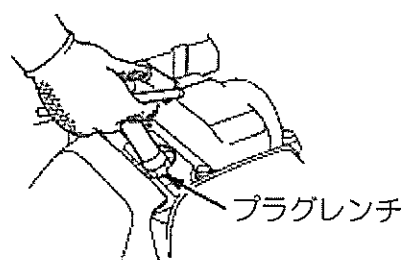
点検・調整時期：

1年毎または100作業時間

交換時期：

2年毎または250作業時間毎

指定プラグ：NGK：BPR-6ES



側方電極

0.7~0.8mm



NGK：BPR-6ES

点検・調整方法

■プラグすき間の調整

プラグすき間：0.7～0.8mm
すき間が正しくない場合には、側方電極を曲げて調整してください。

■汚れの点検

点火プラグが汚れていたり、濡れている場合には、清掃、もしくは新しいプラグと交換してください。

交換方法

1. 点火プラグキャップを外し、プラグレンチで取り外します。
2. 新しいプラグは、はじめに手で軽くねじ込み、次にプラグレンチでしっかりと締め付けてください。

3 エアクリーナーの清掃・交換

清掃時期：

3ヶ月毎または25作業時間毎
※ほこりの多い場所で使用する場合には、毎日点検してください。

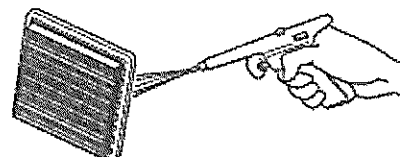
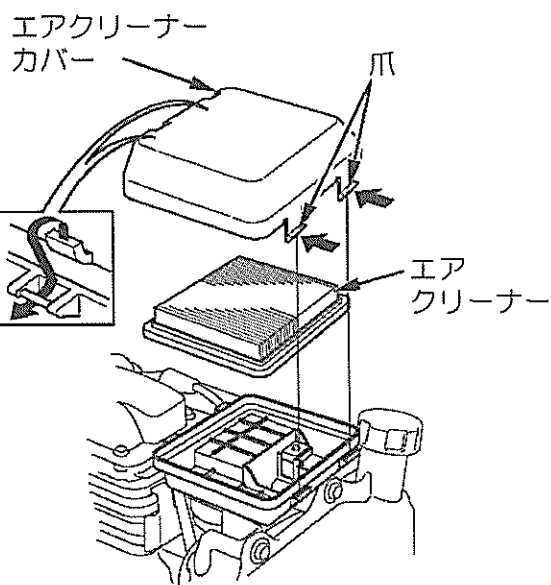
交換時期

2年毎または250作業時間毎
エアクリーナー

注文番号 6.491-726.0



エアクリーナーを外して使用した場合エンジンが壊れます。



清掃・交換方法

1. エアクリーナーカバーを、爪を押しながら取り外します。
2. エアクリーナーが汚れている場合には、内側から圧縮空気を吹きつけるか、軽くたたいて汚れを取り除いてください。
それでも汚れが取れない場合には、新しいものに交換してください。
3. 清掃後、または新しいエアクリーナーを取り付け、カバーをはめます。

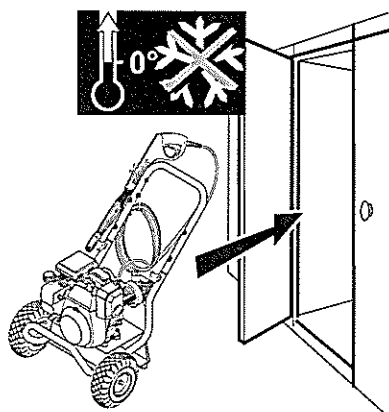
1 3. 保管のしかた

! 凍結しない、ホコリのかからない場所に保管してください。

1 ポンプ内の水を抜く

冬季はできれば凍結しない屋内に保管してください。

できない場合には以下の手順でポンプの残水を抜いた状態で保管してください。



- ①機械のスイッチを切って水道栓を閉め、ノズルを取り外してください。
- ②トリガーガンを握り、ポンプの残留圧力を抜いて、水道ホースを本体から取り外してください。
- ③エンジンをかけ、トリガーガンを再度握り（約 10 秒間）、ポンプの残水を排水してください。
- ④エンジンを切ってください。
- ⑤本体から高圧ホースを取り外してください。トリガーガンのレバーを握りながら高圧ホースを巻き取り、トリガーガンの残水を排水してください。
※排水が不完全な状態で凍結した場合ポンプ破損の原因となります。

! 保管する際には、高圧ホース、水道ホースは本体から取り外してください。

次回使用する場合

スイッチを入れる前に必ず以下の作業を行なってください。

- ①水道ホース、高圧ホースを本体に接続し、水道栓を開けてトリガーガンを握り水がスムーズに出ることを確認してください。
- ②トリガーガンを放した後、作業手順に準じ作業を行ってください。

! 注意

- 凍結した状態でエンジンをかけた場合壊れます。
- 排水方法が不完全な場合ポンプが凍結し壊れます。
- ホコリのある場所に保管する場合は給水口にゴミ（細かいホコリ、粉塵など）が入り込まないように保護してください。
ゴミがポンプ内部に入った場合、圧力が上がりなくなります。

お知らせ

凍結防止キットをご使用いただくと簡単に凍結を防止する事が出来ます。
< -15℃まで対応できます。 >

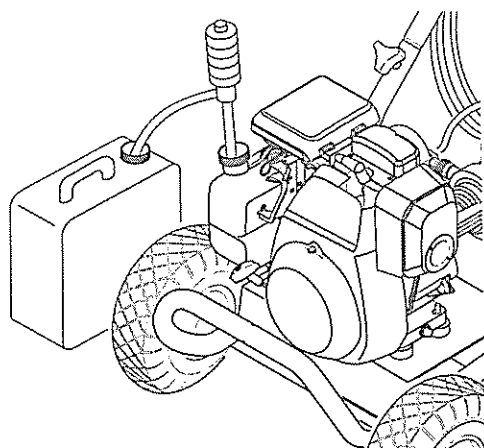
2 ガソリンを抜く

1ヶ月以上使用しない場合には、燃料タンクとキャブレター内のガソリンを抜いてください。

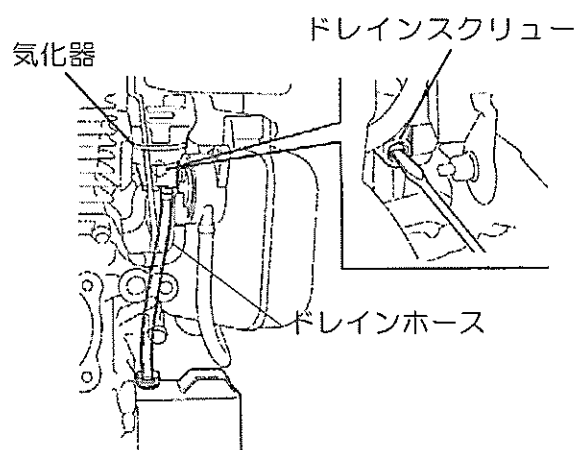
⚠ 注意

- 火気を近づけないこと
- 必ずエンジンを停止し、エンジン本体・マフラーが冷めてから行うこと
- 換気の良い場所で行うこと
- 安定した水平な場所で行うこと
- 燃料はこぼさないように抜くこと
万一燃料がこぼれた場合には、きれいにふき取りよく乾かしてください。
- 誤って始動する事を防ぐ為
プラグキャップを取り外した状態で行ってください。

- ①燃料タンク内のガソリンを抜きます。容器を別途用意してガソリンを移してください。



- ②キャブレターのガソリンを抜きます。ドレインホースの下に容器を用意し、スクリューを緩めてください。ガソリンを抜いた後は、スクリューを締め付けてください。



14. 故障かな？と思ったら

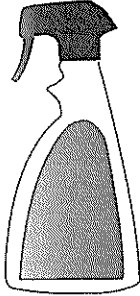
このような時	原因	対策
エンジンがかからない！	ガソリンが入っていない。	ガソリンを補給してください。
	エンジンオイルが不足している。	エンジンオイルを補給してください。
	チョークを引いていない。	チョークを引いてからエンジンを始動してください。
	スターターをしっかりと引いていない。	スターターは、しっかりと引いてください。
	点火プラグが濡れている、または汚れている。	点火プラグを清掃するか、新しいものに交換してください。
	点火プラグがのすき間が正しくない。	点火プラグのすき間を0.7～0.8mmに調整してください。
圧力が上がらない！	ノズルが詰まっている。	ノズルのゴミを取り除く、または交換してください。
	給水口のフィルターが詰まっている。	フィルターを清掃してください。
	本体内に空気が混入している。	ノズルを取り付けない状態でトリガーガンを握り、接続口から出る水に泡が混じらなくなるまで運転してください。
	十分な水量が供給されていない。	水道栓を全開にしてください。
	ポンプに漏れや詰まりがある。	販売店に修理を依頼してください。
	(バリオスプレーランスをご使用の場合) 低圧モードになっている。	バリオスプレーランスを高圧モードにしてください。

このような時	原因	対策
ポンプから音がする！	給水ラインのどこかから漏水している。	漏水している箇所を修理または交換してください。
	ポンプに空気が入っている。	ノズルを取り付けない状態でトリガーガンを握り、接続口から出る水に泡が混じらなくなるまで運転してください。
洗剤を吸引できない！	ノズルの選定を間違えている。	ノズルをバリオスプレランスの洗剤用モード（最低圧）にしてください。
	洗剤ホース先端の調整バルブが「－」いっぱいになっている。	「＋」方向へ回し、洗剤の量を調整してください。
	洗剤ホースに穴、ひび割れがある。	洗剤ホースを交換してください。
	洗剤ホースのフィルターが詰まっている。	フィルターを掃除してください。
	洗剤ホースのフィルターが容器の底までと届いていない。	洗剤ホースのフィルターを底までしっかり入れてください。
	ポンプヘッドまたは洗剤ホースの接続箇所の逆流防止弁（バルブ）が固着している。	販売店に修理を依頼してください。
水がまったく出ない！	水道栓が十分に開かされていない。	水道栓を全開にしてください。
	カップリングの押し込みが不十分である。	ホース側カップリングを本体側カップリングに、合わせ目のすき間がなくなるまでしっかり差し込んでください。

このような時	原因	対策
ポンプ、トリガーガン、高圧ホースから漏水している！	1分間に10滴までは許容範囲内です。さらに大量の漏水の場合は販売店に修理を依頼してください。	
エンジンが不規則に動く！	ノズルが詰まっている。	ノズルのゴミを取り除く、または交換してください。
サイクロンジェットノズルが回転しない！	ノズルが詰まっている。	メンテナンスを依頼するか新しいものと交換してください。
	ノズルが摩耗している。	新しいものと交換してください。

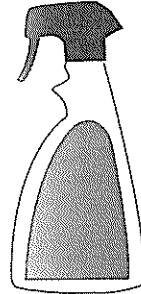
15. オプション アクセサリー

オプションアクセサリーは販売店でお買い求めください。



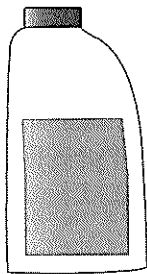
ホイールクリーナー
6.294-024.0

ホイールのブレーキ汚れ洗浄用
ホイール面に付着しやすいジェル
タイプです。



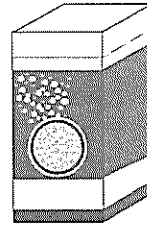
虫取りクリーナー
6.294-026.0

泡の混じった洗浄液で虫汚れを落と
します。



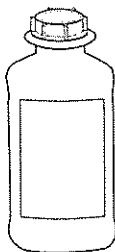
ドライ&ワックス
6.294-028.0

洗車の後、高圧洗浄機でかけるだ
けで、簡単に撥水とワックスがで
きます。



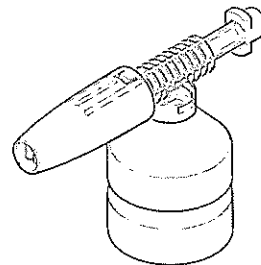
RM555タブレット
(9g x 10錠)
6.290-626.0

錠剤の中性洗剤。
自動車 / バイク / ガーデニング資材
/ 建物の外壁 / 石材 / 金属など、広
範な用途に適しています。



RM81 ASF 2.5L
弱アルカリ性洗浄剤
(濃縮タイプ)
6.294-946.0

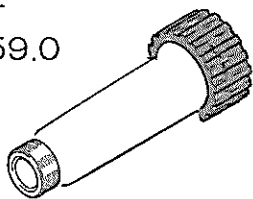
油汚れに威力を発揮するアルカリ性
洗剤
*直接本体に吸引させるとポンプを
傷めますので、4倍に薄めた後フ
ォームノズルに入れてご使用くだ
さい。



フォームノズル
2.641-848.0

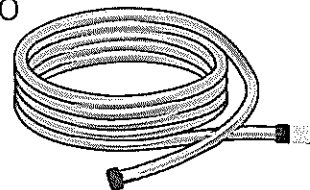
汚れに応じて洗浄剤が選択でき、より
高い洗浄効果が得られます。
(タンク容量：350cc)
※洗浄剤は低圧で噴射されます。

フィルター
4.730-059.0

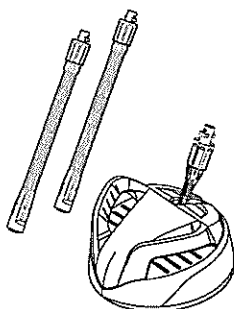


井戸水やため水を使用する場合に
本体給水口に取り付けてゴミの進入
を防ぎます。

サクションホースセット
4.440-238.0



タンクやバケツなどのため水を吸い上
げる際に使用します。(高低差 1 m以内)
フィルター(4730-059.0)を併用して
ください。



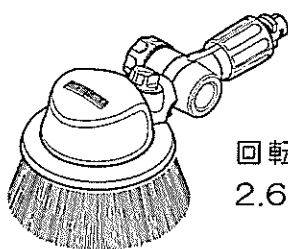
テラスクリーナー
T 250Plus
2.642-194.0

水圧で本体が浮いた状態となるホバ
ークラフト式なので力いらず。
水はねなしで、壁やタイルなどの洗浄
ができます。

アンダーボディ
スプレーランス
2.638-817.0

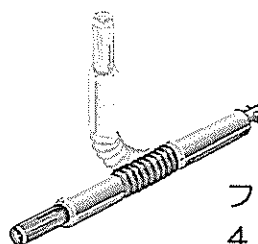


車の下回り、雨樋の洗浄
など届きにくい場所で威
力を発揮します。



回転ブラシ
2.640-907.0

軽い汚れ用。車や浴室、外壁、
サッシなどの洗浄に最適です。
※ブラシはとてもゆっくり回転します。



フレキシブルノズル
4.760-265.0

ノズルが自在に曲がるので車の
屋根も簡単に洗浄ができます。



ウォッシュブラシ
2.640-589.0

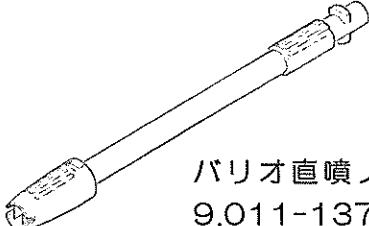
洗車や壁面、シャッターなど
の洗浄に適しています。



スポンジブラシ
2.640-607.0

水や洗剤を出しながら
スポンジ洗浄できます。

スポンジは交換することができます。
交換用スポンジ：2.640-734.0

 <p> ダートブラシ 2.640-699.0 </p> <p> 全面ブラシで手の届きにくい場所や狭い場所もムラなく簡単に洗浄できます。 </p>	 <p> バリオ直噴ノズル 9.011-137.0 </p> <p> 噴射する水の角度を、直噴の0度から広角の25度まで無段階に調節できます。 </p>
 <p> 延長高圧ホース 6.389-092.0 (10 m) 6.390-243.0 (6 m) </p> <p> 高圧ホースが短い場合にご使用ください。1本のみ使用可能です。 ※本体と標準高圧ホースの間に取り付けます。 </p>	 <p> 延長ランス 4.760-262.0 </p> <p> ノズルを50 cm延長することができます。(商品の形状はイラストと異なる場合があります。) </p>
 <p> 延長パイプ 1.7 m 2.639-722.0 </p> <p> アルミパイプを4本組み合わせることによって、90 cm / 130 cm / 170 cmと3段階に長さを調節できます。 </p>	 <p> パイプクリーニングホース (ノズル付) 2.637-729.0 (7.5 m) 2.637-767.0 (15 m) </p> <p> 外周りの配水管の詰まりにご使用ください。先端のノズルから高圧水が逆噴射し、配水管に沿って進みます。 </p>
<p> ポンプ凍結防止キット 6.294-891.0 </p>  <p> 高圧洗浄機の長期保管時にポンプを凍結 (氷点下 15℃まで) や腐食から守ります。 </p>	<p> サンドブラストキット (ゴーグル付き) 2.638-792.0 </p>  <p> 高圧水と一緒に噴射される砂粒がフェンスなどに付着したサビや古いペキを削り落とします。 * けい砂 (5 ~ 6 号) をご用意ください。 </p>

16. アフターサービス・保証について

1. 保証書が39～40ページに添付されています。大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証書は、お買い上げ販売店で必要事項を記入したものをお受け取りください。
4. 保証期間は保証書に記載されています。
5. 保証期間終了後の修理につきましては販売店もしくは下記ケルヒャーカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

製品に関するお問合せ

ケルヒャー カスタマーサービスセンター
0120-60-3140

受付日 : 月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

受付時間 : 午前9時～12時、午後1時～5時

修理品送り先

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平3-2

ケルヒャー ジャパン株式会社
家庭用製品修理センター 宛
(022)-344-3140

※修理品をお送り頂く際には、40ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。また、全体的な点検をさせていただきますので、高圧ホース、トリガーガン、ノズルも同梱してください。

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー商品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い補償いたします。

この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証の内容

お買い上げいただきました商品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社家庭用製品修理センターで無料修理をいたします。（この無料修理を保証修理といたします。）

保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。

また、取り外した不具合部品は弊社所有といたします。

保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■保証できない事項

●修理の際の輸送費

●次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・弊社が提示している仕様の限界を超える使用
（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
- ・弊社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障（凍結、落下などによる損傷・破損およびノズル詰まりなど）
- ・業務で使用した場合

●次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化により発生した不具合
プラスチックカバーなどの自然退色、電源コード、ホースのひび割れ、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

●次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品（トリガーガン、高圧ホース、Oリング、ノズル、水道ホース、洗浄剤ホース、オイルおよびその他、これらに類する消耗品）
- ・お買い上げ販売店以外での修理
- ・点検、清掃、調整、および定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の費用補修など
- ・本機を使用できなかったことによる不便さおよび損失など（休業損失、商業損失など）
- ・洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
- ・正しく操作をせずにケガを負った場合

●出張修理はいたしません。

修理はお買い求め頂いた販売店へご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される弊社商品のみ適用いたします。
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申しつけください。
製造番号は、商品の裏側もしくは後部に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書を添付の上、お買上げいただいた販売店にお持ちいただくか、またはケルヒャージャパン株式会社 家庭用製品修理センターまでお送りください。

ご不明な点がございましたらケルヒャーカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保障期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

G 7.10 M		保証期間：1 年	製造番号：
お買いあげ日：平成 年 月 日			
お客様	ご住所：		
	お名前：		
		電話：() -	
販売店	住所：		
	店名：		
		電話：() -	
(故障状況)			

ケルヒャー ジャパン株式会社

本 社：宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番

Tel：(022) 344-3140

東日本営業グループ Tel：(048) 710-8770

西日本営業グループ Tel：(072) 650-1397

九州営業グループ Tel：(092) 934-2828

ケルヒャーホームページアドレス <http://www.karcher.co.jp>